

戸籍システム等連携対応改修事業

市民課

1,208万円

マイナンバーを利用することによって、様々な戸籍届出の際に、提出が必要だった戸籍謄抄本の添付が省略されたり、全国自治体窓口で戸籍謄抄本を取得することができるよう戸籍システム改修等を行います。

【主な経費】

●戸籍電算システム改修委託料・・・668万円

●戸籍情報・附票システム読み仮名対応改修委託料・・・540万円

民生費

高齢者生活支援事業

長寿介護課

1,994万円

在宅の高齢者や心身の不自由な方が安心して自立した生活を継続できるよう軽易な日常生活の支援を行います。

【主な経費】

●食の自立支援・・・1,848万円

●外出支援・・・60万円

●ちよこっとサービス・・・10万円

●紙おむつ費支援・・・70万円

●軽度生活支援（ホームヘルプサービス）・・・6万円

高齢者移動費助成事業

長寿介護課

1,235万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者に対して、外出機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び心身機能の低下を抑止し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定したタクシー、バス及び渡海船の利用券を交付します。

【主な経費】 ●高齢者移動費助成・・・1,116万円

対馬市高齢者移動費助成事業

対象者

- 申請日時時点で、75歳以上の在宅の高齢者
- 75歳の要件を、4月1日時点から、年度内中に達する方に拡充しました。
- 障害者移動支援や外出支援サービスを利用している方、生活保護を受けている方は対象外です。

助成内容

- 市が指定した市内の交通機関で利用できる黄色の利用券（12枚つづり）を、一人につき1冊交付します。
- 令和5年度に申請された方は、誕生月や申請月により、交付枚数が少なくなります。

申請方法

- 申請書に、以下の必要書類を添えて、申請場所に提出する。
- 令和4年度に利用券を交付された方は、申請不要で、利用券は自宅に郵送されます。

必要書類等

- 本人申請・・・保険証など本人確認ができるもの又はその写し
- 代理申請・・・申請者の本人確認ができるもの又はその写しと、代理人の本人確認ができる保険証や運転免許証など

交付方法

- 窓口申請者・・・申請場所で直接交付
- 前年度交付者・・・自宅に郵送

申請場所

- 市民課
- 各行政サービスセンター
- 各振興部住民生活課
- 各窓口センター

【利用できる交通機関】



(株)対馬交通



タクシー(福祉有償運送含む)



地域コミュニティバス



市営渡海船

《お問い合わせ先》長寿介護課 ☎0920-58-1118 (IP電話 358-1118)

基幹相談支援センター体制整備事業

福祉課

581万円

重度の障がい者等に対し専門的な対応をできる人材を配置し、常時の連絡体制を確保し、緊急の事態等に必要サービスのコーディネートや相談等の必要な支援を行います。

また、相談支援事業者に対して専門的な助言や研修会を通して人材育成を図るなど、地域における相談支援の中核的な役割を担います。

【主な経費】

- 地域生活支援事業委託料・・・・・・・・・・581万円

福祉医療費

福祉課、こども未来課

1億2,901万円

障がい者、乳幼児、こども（小学生～高校生世代）、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦等に対し、医療費の一部を助成します。

【主な経費】

- 障害者医療費助成・・・・・・・・・・5,558万円
- 乳幼児医療費助成・・・・・・・・・・1,544万円
- こども医療費助成・・・・・・・・・・4,054万円
- 母子医療費助成・・・・・・・・・・804万円
- 父子医療費助成・・・・・・・・・・37万円
- 寡婦医療費助成・・・・・・・・・・10万円

シルバー人材センター事業

長寿介護課

1,994万円

シルバー人材センターの拡大による高齢者の生きがいの創出、地域社会への貢献を目指して、対馬市全域で事業を展開します。

【主な経費】

- 運営費補助金・・・・・・・・・・1,994万円

令和5年度以降の対馬市シルバー人材センターの事業について

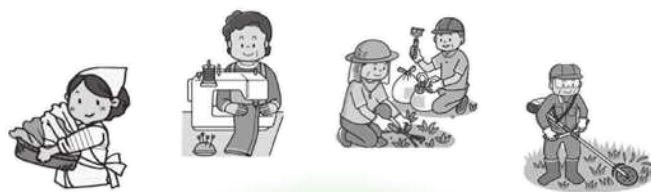
◎令和5年度

○センター拠点の活動計画

各地区拠点（下地区・中地区・上地区）において受託作業の拡大を図ります。

◎今後の計画

- ①登録人員の確保・事業拡大を図ります。



受託受付・人員管理
登録人員の確保・拡大
受託作業の拡大

※令和5年3月1日に、任意団体から一般社法人対馬市シルバー人材センターへ独立しました。

自立相談支援事業

保護課
994万円

生活保護に至る前の段階で対象者との接触を図り、面談等により対象者の状況を把握し、活用を図れる各種制度の説明や助言、事務窓口への同行、関係機関との連携等により対象者主体で対象者が望む自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 自立相談支援事業・・・・・・・・・・244万円
- 就労準備支援事業・・・・・・・・・・179万円
- 家計改善支援事業・・・・・・・・・・167万円
- 一時生活支援事業・・・・・・・・・・30万円
- 住居確保給付金・・・・・・・・・・374万円

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456



子どもの学習・生活支援事業

保護課
835万円

対象世帯の子どもに学習塾利用による学力向上や放課後保育による社会性の醸成や居場所づくりを図り、さらにこれによる親の就労機会の拡充による収入増を図ることにより、対象世帯の自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 子どもの学習・生活支援扶助費・・・・・・・・835万円

子どもの学力向上、居場所づくりを支援します！



■事業内容

対象世帯の子どもの、学習塾や学童保育等の利用料を助成します。

■対象者

次のいずれかの世帯に該当する島内在住の小学生から高校生までの児童生徒

1. 生活保護受給世帯
2. 住民税非課税世帯
3. 就学援助受給世帯
4. ひとり親世帯
5. その他学習支援が必要と認められる世帯

■助成内容

塾や学童保育の利用料を公費負担（対象者1名あたり月額限度額10,000円）※事業所へ支払います。

（公費負担対象は、教具、備品、被服等の購入費を除いた額。1名につき1事業所まで）

助成期間：助成決定を受けた月から当該会計年度の3月まで。

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456

子育て支援事業

こども未来課
9億1,027万円

安心して子育てができるように、子どもの成長に合わせたサービス提供を行います。

【主な経費】

- 認可保育所運営費・・・・・・・・・・3億6,111万円
- へき地保育所運営費・・・・・・・・・・3,307万円
- 私立保育所運営費・・・・・・・・・・3億7,886万円
- 広域保育所運営費・・・・・・・・・・289万円
- 放課後児童健全育成事業委託料・・・・・・・・7,468万円
- 地域子育て支援拠点事業委託料・・・・・・・・5,350万円
- 子育て援助活動支援事業委託料・・・・・・・・616万円



支援対象児童等見守り強化事業

こども未来課
888万円



見守りが必要な子育て家庭に対し、食材等の配達を通じて、子どもの状況を把握することで、見守り体制の強化を図り、支援を行います。

【主な経費】

- 支援対象児童等見守り強化事業委託料・・・888万円

(仮称) 豊玉認定こども園建設事業

こども未来課
4億8,020万円

中対馬地区にこども園を開設することで、保護者の就労等の有無にかかわらず施設の利用が可能となり、教育・保育を一体的に行うことで、充実した子育て環境を整備します。

【主な経費】

- 建設工事費・・・4億7,220万円
- 建設工事監理委託料・・・800万円

親子でスマイル住宅支援事業補助金事業

こども未来課
150万円

安心して子どもを産み育てることができる住宅環境を整備するため、多子世帯や3世代同居または近居のための新築・中古住宅の取得またはリフォームを行う住宅所有者に対して、費用の一部を支援します。



【主な経費】

- 親子でスマイル住宅支援事業補助金・・・150万円（1件の上限額50万円）

子ども夢づくり基金事業

こども未来課
3,265万円

子ども夢づくり基金を活用し、市内の学校に在学する児童生徒の文化、体験、国際交流及び地域間交流活動、スポーツ活動、就学活動に要する経費を支援します。

【主な経費】

- スポーツ及び文化活動振興費・・・2,758万円
- 地域間交流及び国際交流活動振興費・・・211万円
- 体験学習振興費・・・72万円
- 就学支援事業費・・・224万円



衛生費

アピアランスケア支援事業

健康増進課
70万円

がん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに、社会生活を促進し、療養生活の質の向上を図るため、補整具の購入費用の一部を支援します。

【主な経費】

- アピアランスケア支援事業助成金・・・70万円